

2007年7月13日

8月2日(木)、「田園都市線・かわさき・駅とまちシンポジウム」を開催 二子新地・高津地区高架下の利用計画案を、地元住民が提案します

田園都市線・かわさき・駅とまちシンポジウム実行委員会

田園都市線二子新地～溝の口間の沿線町内会や商店会、住民、東京急行電鉄(株)などで組織する「田園都市線・かわさき・駅とまちシンポジウム実行委員会」では、2007年8月2日(木)、「田園都市線・かわさき・駅とまちシンポジウム」を開催します。

川崎市内の田園都市線では現在、二子新地～溝の口間の複々線化工事が進んでおり、工事が完了すると、高架下に新たに利用可能な空間が生まれます。このため、東京急行電鉄(株)では昨年春から、地元の町内会、商店会の代表者や、公募で選ばれた川崎市民の方々に参加していただき、高架下の利用計画案について討議するワークショップを実施してきました。参加メンバーは、実際に高架下を見学したり、他地域での先進的な取り組みを視察したりして、高架下の有効的な利用方法について議論を重ね、バリアフリー機能や子育て環境の充実といった、周辺の住民の皆さまからのご意見やご要望も取り入れた計画案をまとめました。

今回のシンポジウムでは、ワークショップ参加メンバーである、高津区まちづくり協議会の川崎泰之会長が、住民を代表して、高架下の施設配置計画や景観デザインなど、具体的な計画案を発表します。また、駅を中心とした街づくりに関する基調講演やパネルディスカッションなども行う予定です。

「田園都市線・かわさき・駅とまちシンポジウム」の概要は、以下の通りです。

「田園都市線・かわさき・駅とまちシンポジウム」の概要

開催日時	2007年8月2日(木) 18時30分～22時
開催場所	てくのかわさき大会議室(川崎市高津区溝口1-6-10)
入場料	無料

*先着150名さままでご入場いただけます。

(事前のお申し込みは不要です)

プログラム(敬称略)

- 18時30分～ 開会挨拶：吉崎隆男(実行委員長・高津地区連合町内会会長)
梶亨(川崎市高津区長)
- 18時35分～ 基調講演「駅とまちづくりについて」：中村文彦(横浜国立大学教授)
- 19時05分～ 二子新地・高津ワークショップ報告：川崎泰之(高津区まちづくり協議会会長)
* 二子新地・高津地区高架下利用計画案を発表します。
- 19時15分～ 休憩
- 19時20分～ マリンバ演奏：小山理恵・山脇妃見子(洗足学園音楽大学出身・ミニッツ)
- 19時35分～ パネルディスカッション
コーディネーター：中村文彦(横浜国立大学教授)
パネリスト：小林しのぶ(イラストレーター、高津区在住)
岡野洋貴(高津区商店街連合会会長・大山街道景観形成協議会会長)
田中秀和(梶が谷駅前まちづくり協議会理事)
松井隆一(宮前区まちづくり協議会理事長)
中野哲夫(東京急行電鉄(株)開発事業本部エリア開発事業部開発部統括部長)
- 20時35分～ 閉会挨拶：木村俊道(実行委員会副会長・高津地区連合町内会副会長)
- 20時45分～ 交流会(会費制)

以上